



SPRING CAMP

キャンプ報告書



科学じっけんキャンプ

日 程: 2015年3月28日(土) ~ 30日(月)

場 所: 阿蘇YMCA キャンプ場

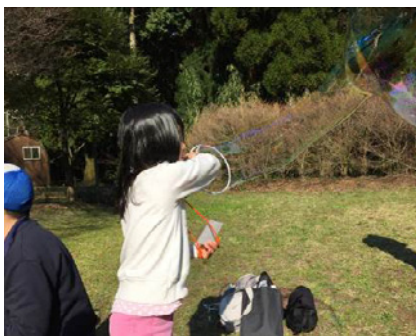
公益財団法人熊本YMCA

阿蘇の自然について学び、体で感じよう!!

1日目(天候:くもり)



お友だち21名とリーダー2名を乗せたバスは一路、阿蘇の大自然に向けて出発。車中、集合した時には少し緊張した様子でしたが、時間が経つにつれて笑顔も多くなり、リーダーたちとのキャンプで歌う歌の練習をしたり、お友達と話したりしていました。阿蘇に近づき火口から上がる煙に驚く一幕もありました。そして、蛇石神社に到着。赤水周辺の歴史・蛇石神社に伝わる神話について学び、祀っている真っ白の蛇の見学をしました。蛇石神社から昼食をとる車帰水源までみんなで元気よく、良い天気の中、自然を感じつつ、徒歩で移動しました。車帰水源に到着して待ちに待った昼食。昼食後はレクリエーションをしたり、生き物を探したりして時間を過ごしました。



お昼過ぎにキャンプ場に入所。開所式をし、グループでの役割を決めました。役割が決まった後は、自分の荷物をキャビンに運び込み、荷物を運び込んだら、さっそく1つ目の実験です。水に洗剤と洗濯のりを混ぜてシャボン玉をつくりました。水に洗剤だけでもシャボン玉が出来ましたが、すぐに割れてしまいました。そこで、割れにくくするのに洗濯のりを混ぜました。シャボン玉がなぜ玉の状態になるのかについても少し学びました。それぞれで大きいもの小さいものたくさん作って楽しみました。なかには、シャボン液に空気を吹き込んで泡を作っていたお友達もいました。実験の後は、お風呂を済ませ、食事を取り、阿蘇火山博物館の先生から阿蘇の山々がどのように出来たのか、火山の噴火の様子を風船と小麦粉を使って説明してもらいました。疑似体験でしたが、小麦粉が噴煙のようにあがるとみんな驚いたようすでした。マグマの温度が800~1200度あることを教えていただき、質問では、「どうしてマグマの近くの地層が溶けてしまわないの?」と先生が驚かれる質問も飛び出しました。先生からの返答は、「実際に、少しずつ溶けているとのことでしたが、冷えて固まるので、すべてが溶けてしまわない」と教えてもらいました。

火・空気・摩擦

2日目（天候：はれ）



昨夜からの雨、朝食後にはすっかりお天気に。午前中は、キャンドル作り。太いろうそくをハンマーで砕いて湯銭をしながら溶かしました。いくつかの色から投票で3色（紫・黄色・オレンジ）を選び、その1色から選んで作っていきました。自分たちで砕いたろうそくがお湯の熱で溶けて液体になり、冷えると固まる変化を観察することができました。溶けたろうそくを見て「オリーブオイルみたい」と変化に対して驚いている様子でした。綺麗な色のキャンドルが出来上がり、なぜ火が燃えるのかも学びました。



午後からは円筒型の飛行機（ジャイロ）を作り、投げ方や持ち方を工夫して、自分たちでより遠くに飛ばす方法を探していきました。それぞれで、色々な持ち方をしていたり、上からや横から投げたりしていました。お互いで飛んだ距離を競ったり、風のタイミングを見計らって投げたりと実験を繰り返していきました。屋内で投げるのと屋外で飛ばすのでは、少し違いコツが必要でしたね。夕方からは、火起こし体験と野外炊飯では、それぞれの役割をしっかりとこなして美味しいハヤシライスを食べることができました。夜は、キャンドルの炎で温めた空気を利用して、ミニ熱気球にチャレンジしました。何度かチャレンジして少しだけ上にあがりました。空気を暖めるとペラペラだった袋がパンパンになったりと変化が目に見えてわかりました。

実験、実験、そして実験。

3日目（天候：はれ）

いよいよキャンプ最終日、朝食後はお世話になった施設の清掃です。その後、元中学校の理科担当をされていた平塚先生にたくさんの実験を短い時間の中で説明・制作・検証と繰り返し行いました。あちこちで「できたー!!」「リーダー見てみて」と子ども達の笑顔がキラキラ輝いていました。紙トンボは、羽根にあたった空気が下にいくことで上昇して飛ぶ原理や、羽根の後ろを曲げることで自分のところに帰ってくる宙返り飛行機、静電気を利用してスズランテープで作ったクラゲを宙に浮かせたり、膨らませた風船の空気を使ったホバークラフト、紙で作ったバランスとんぼを鉛筆の先に止まらせてみたり、クエン酸と重層に水を混ぜて発生させた炭酸ガスで飛ばすロケットとたくさん失敗したり、成功したりと色々な体験をすることができました。

実験の後は、閉所式をして、大きく膨らんだバックを持って、帰路に着きました。



リーダーたちより

2泊3日、阿蘇YMCAを拠点としたこのキャンプの中で、リーダーたちや新しいお友だちと少しずつ仲良くなることができました。みんなで遊んだり、学んだり、時には、お互い意見が合わずにぶつかる時もありました。同じ時間を共有することで色々なことを学べたと思います。お友達のことを思いやって何かしてあげる様子も見ることが出来ました。役割分担をし、自分たちでできるようにがんばってくれたみんなは、とても素晴らしかったです。

みんなには今回のキャンプでいろんな思い出ができたと思います。このキャンプでみんなと経験したことは、楽しかったことも、くやしかったことも、がんばったことも、全部忘れないで、これからも元気に毎日を過ごしてください。みんながキャンプに来てくれたおかげで、リーダーたちにも素晴らしい思い出ができました。ありがとうございました！またキャンプで会いましょう！



キャラクターディベロップメントについて

YMCAでは、私たちの人格を形成する上で大切な価値

（思いやり・誠実さ・責任感・尊敬心）を活動の中で

伝えていくよう努めています。

グループリーダー	のび太リーダー・バタコリーダー ヌーヌーリーダー
プログラムディレクター	くじらリーダー
ディレクター	からしリーダー